

水を使う者は自ら水をつくれ



岡田菊次郎生誕150年

岡田菊次郎は、慶応3（1867）年4月16日、碧海郡安城村戸崎（現在の安城市安城町）に生まれ、役場での仕事を経て、安城町長等を務め、安城の発展に寄与した人物です。

菊次郎は、安城を碧海郡の中心にするため、県立農林学校や紡績工場等の施設の誘致、警察署や郡役所の移転、道路整備を次々と成し遂げました。菊次郎が町長時代に手掛けた町道は100路線近くにもなり、当時の安城の道路整備は、突出して発展していたと言われています。

また、明治用水土地改良区の初代理事長も務め、「水を使う者は自ら水をつくれ」として、矢作川上流の水源確保のため、山林経営の推進や、追田悪水の改修工事等を実施しました。そんな菊次郎が大切にしてきた明治用水は、平成28年に世界かんがい施設遺産に登録されました。県内では、入鹿池に続き2件目の登録になります。

平成29年は、安城の礎を築いてきた菊次郎の生誕150年の年なのです。

問 ▶ 商工課
(☎71)2235

まちのえき 岡菊苑

安城市中心市街地活性化協議会のプロジェクトチームが、中心市街地の魅力向上を目的として、菊次郎が晩年を過ごした居宅をまちゆく人々の憩いの場「おかきくえん岡菊苑」として平成25年10月にオープンさせた施設です。安城の歴史や菊次郎に関するパネル、岡田家秘蔵の品等が展示されています。

毎週土曜・日曜日の午前10時から午後4時まで一般開放されており、第二土曜市やコンサート等様々なイベントも開催されています。



岡田菊次郎生誕150年祭を開催

- **とき** 4月16日(日)午前10時30分～正午
※施設開放時間は午後4時まで。
- **ところ** まちのえき 岡菊苑(朝日町)
- **内容** 岡田菊次郎生誕150年に際し、館内のパネルや展示品を一新。当日は、岡田菊次郎に関する講演会等も開催されます
- **問い合わせ** 岡田菊次郎生誕150年祭実行委員会・鳥居さん(☎76)8637、商工課(☎71)2235

